



# 株式会社 資生堂

## 第123回 定時株主総会のご報告

### 02-03

#### 株主インフォメーション

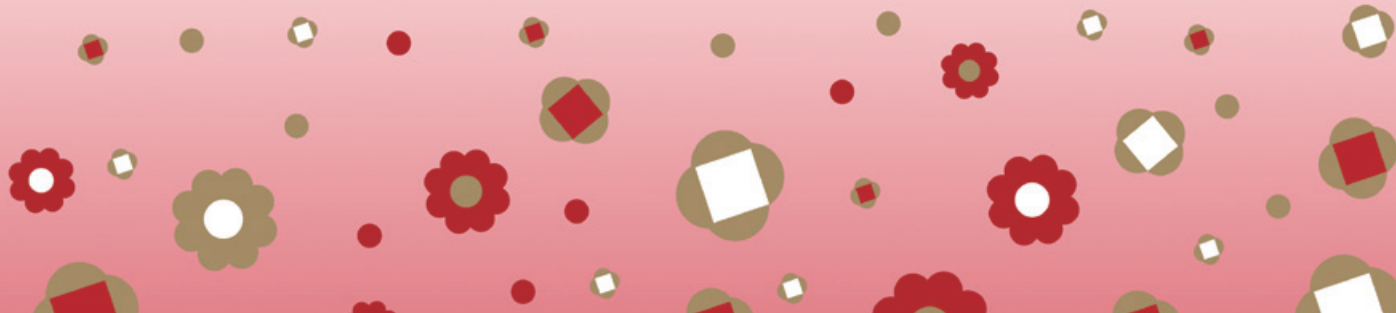
- ◆ 株主総会の動画配信
- ◆ 中期経営戦略を発表
- ◆ 個人投資家向けオンライン会社説明会を開催
- ◆ 「SHISEIDO」からオイデルミンを発売
- ◆ IRメール配信サービス
- ◆ 2023年のIRイベント

### 04-11

#### 第123回 定時株主総会決議ご通知

#### 今後の情報発信について

インターネットによる情報収集の利便性、また、地球環境に配慮した省資源化の観点等から、ウェブサイトでの情報発信を充実させています。株主のみなさまにタイムリーに最新IR情報をお届けし、コミュニケーションのデジタル化をさらに進めてまいります。



## 株主総会の動画配信

2023年3月24日、帝国ホテルにて第123回定時株主総会を行いました。また、株主さまとの対話を充実させることを目的として株主総会ライブ配信を実施しました。第123期の事業報告および、代表取締役 会長 CEO 魚谷雅彦、代表取締役 社長 COO 藤原憲太郎のプレゼンテーションは以下のサイトでご覧いただけます。



イメージ

第123期の事業報告(動画配信)

<https://www.irwebcasting.com/20230324/3/index.html>

資生堂 株主総会



イメージ

プレゼンテーション(動画配信)

<https://www.irwebcasting.com/20230324/1/index.html>

資生堂 株主総会



## 中期経営戦略を発表

今年からスタートする2023年から2025年までの3カ年を中心に取り組む中期経営戦略「SHIFT 2025 and Beyond」を策定しました。「SHIFT 2025 and Beyond」は、「守り」から「攻め」に転じる躍動の期間として、新経営体制のもと、「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」を目指し、さらなる事業成長を確実なものにします。

中期経営戦略

<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=00000000003560>

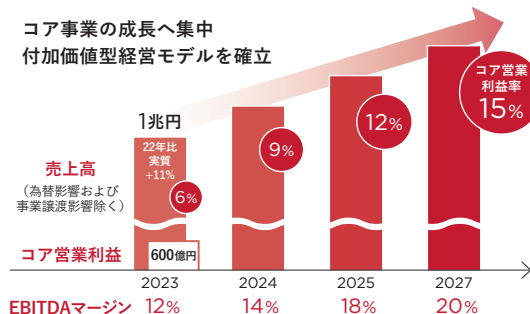
資生堂 中期経営戦略



### 中期経営戦略「SHIFT 2025 and Beyond」

コア営業利益率15%目標に再チャレンジ

コア事業の成長へ集中  
付加価値型経営モデルを確立



## 個人投資家向けオンライン会社説明会を開催

2022年11月27日に大和インベスター・リレーションズ株式会社主催の「個人投資家向けオンライン会社説明会」に参加しました。当社の歴史、コロナ禍での取り組み、「WIN 2023」の進捗、ESGに対する取り組みなど、これまでの歩みとこれからの展望について、IR部長 廣藤綾子が説明しました。



### 個人投資家向けオンライン会社説明会

<https://corp.shiseido.com/jp/ir/investors/briefing.html>

資生堂 個人投資家説明会



## 「SHISEIDO」からオイデルミンを発売

世界88の国と地域で展開するブランド「SHISEIDO」から、オイデルミンエッセンスローションを2023年3月1日に発売しました。オイデルミンは資生堂が1897年に初めて発売した化粧品です。今回の新製品はスキンケアとサステナビリティの両面において革新的技術を搭載しています。



### SHISEIDO オイデルミン

<https://brand.shiseido.co.jp/eudermine.html>

SHISEIDO オイデルミン エッセンスローション



### IRメール配信サービス



決算情報やニュースリリースなど最新のIR情報をEメールにてお知らせいたします。

### IRメール登録

<https://corp.shiseido.com/jp/ir/request/>

資生堂 IRメール



### 2023年のIRイベント

決算発表の予定、個人株主さま向けのイベント等のスケジュールを掲載していますので、ぜひご覧ください。

### IRカレンダー

<https://corp.shiseido.com/jp/ir/library/index.html#calendar>

資生堂 IRカレンダー



株主のみなさまへ

本店所在地 東京都中央区銀座七丁目5番5号

本社事務所 東京都港区東新橋一丁目6番2号

## 株式会社 資生堂

代表取締役 会長 CEO 魚谷雅彦

### 第123回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2023年3月24日開催の当社第123回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

#### 記

**報告事項** 第123期(2022年1月1日から2022年12月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。

#### 決議事項

##### 第1号議案 剰余金の配当の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

(1)株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金75円 総額 29,966,066,100円

(2)剰余金の配当が効力を生じる日(支払開始日)

2023年3月27日

第123期の期末配当につきましては、1株につき75円、中間配当金25円と合わせて年間では1株につき100円となり、前期より50円増配となりました。

## 第2号議案 取締役10名選任の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

取締役に魚谷雅彦氏、鈴木ゆかり氏、直川紀夫氏、横田貴之氏、大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイクII氏および得能摩利子氏の8名が再選され、それぞれ重任いたしました。また、藤原憲太郎氏および畑中好彦氏の両名が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイクII氏、得能摩利子氏および畑中好彦氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

また、当社は大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイクII氏、得能摩利子氏および畑中好彦氏を、東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員に指定しています。

## 第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

監査役に後藤靖子氏が再選され、重任いたしました。また、安野裕美氏が新たに選任され、就任いたしました。

なお、後藤靖子氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

また、当社は後藤靖子氏を、東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員に指定しています。

## 第4号議案 取締役に対する長期インセンティブ型報酬の決定の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

当社の役員報酬制度に基づく長期インセンティブ型報酬としての業績連動型株式報酬の一種であるパフォーマンス・シェア・ユニットを用いた制度(以下「本制度」といいます)について、以下のとおり決定いたしました。

① 本制度の対象者	第2号議案で承認された取締役のうち、社外取締役を除く取締役5名(以下「対象取締役」といいます)。																	
② 本制度における2023年度に係る報酬等として対象取締役に支給する当社普通株式交付のための金銭報酬債権および金銭の総額、付与株式数ならびに本制度に基づく支給方法	当社普通株式136,000株に交付時株価(株式の発行または処分に係る当社取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社普通株式の終値(同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値))を乗じた額を上限とします。また、本制度に基づき対象取締役に交付する当社普通株式の総数について68,000株を上限とし、この範囲内で、各対象取締役に対し、原則として、本制度に基づく報酬等の50%分を当社普通株式交付のための金銭報酬債権で、残りを金銭で支給します。																	
③ 本制度の評価指標および各評価指標の達成率等に応じた支給率	<p>本制度では、業績連動部分と固定部分が設定されています。業績連動部分には中期経営計画等に連動した評価指標を使用するものとし、各対象取締役に交付する株式数等の具体的な算定にあたっては、各評価指標の達成率等に応じた支給率等を設定します。これらの評価指標および支給率等は、指名・報酬諮問委員会での審議を経て、当社取締役会において決定します。</p> <p>2023年度における評価指標とウエイトの概要は以下のとおりです。</p> <table border="0" data-bbox="536 869 1338 1111"> <tr> <td colspan="2"><b>&lt;経済価値指標&gt;</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率</td> <td></td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>・連結売上高年平均成長率(CAGR)</td> <td></td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>&lt;社会価値指標&gt;</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・(環境)CO<sub>2</sub>排出量削減目標達成状況</td> <td rowspan="3">}</td> <td rowspan="3">20%</td> </tr> <tr> <td>・(社会)当社の国内外女性管理職・リーダー比率等</td> </tr> <tr> <td>・(ESG全般)当社が定めるESG評価機関での評価スコア</td> </tr> </table> <p>これらに加え、連結ROEの閾値(しきいち)を設定。</p>	<b>&lt;経済価値指標&gt;</b>			・評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率		50%	・連結売上高年平均成長率(CAGR)		30%	<b>&lt;社会価値指標&gt;</b>			・(環境)CO <sub>2</sub> 排出量削減目標達成状況	}	20%	・(社会)当社の国内外女性管理職・リーダー比率等	・(ESG全般)当社が定めるESG評価機関での評価スコア
<b>&lt;経済価値指標&gt;</b>																		
・評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率		50%																
・連結売上高年平均成長率(CAGR)		30%																
<b>&lt;社会価値指標&gt;</b>																		
・(環境)CO <sub>2</sub> 排出量削減目標達成状況	}	20%																
・(社会)当社の国内外女性管理職・リーダー比率等																		
・(ESG全般)当社が定めるESG評価機関での評価スコア																		

以上

すべての議案の賛否状況につきましては、当社企業情報サイト内の「投資家情報/株主総会」に掲載しています。

〔賛否状況が掲載されているホームページURL〕  
<https://corp.shiseido.com/jp/ir/shareholder/>

## 当社の役員報酬制度の概要

### 当社の役員報酬制度の全体像

当社の役員報酬は、固定報酬としての「基本報酬」と業績連動報酬としての「年次賞与」と「長期インセンティブ型報酬（非金銭報酬）」で構成され、報酬額の水準については、国内外の同業または同規模の他企業との比較および当社の財務状況を踏まえて設定しています。

なお、業務執行から独立した立場にある社外取締役および監査役には、業績連動報酬等の変動報酬は相応しくないため、基本報酬のみの支給としています。また、役員退職慰労金制度はありません。

### 支給対象取締役となるエグゼクティブオフィサーの種類別報酬割合

エグゼクティブオフィサーとしての役位	役員報酬の構成比			合計
	基本報酬	業績連動報酬		
		年次賞与	長期インセンティブ型報酬	
社長 CEO	33.3%	33.3%	33.3%	100%
副社長、常務、エグゼクティブオフィサー	36%～63%	18.5%～32%	18.5%～32%	

(注) 1. この表は、業績連動報酬額について、当社が定める基準額100%分を支給した場合のモデルであり、当社の業績および株価の変動等に応じて上記割合も変動します。

2. 取締役の代表権の有無により種類別報酬割合に差異を設けていません。

3. 各エグゼクティブオフィサーのグレードに応じて異なる報酬テーブルが適用されるため、同一役位内であっても、個人別に報酬の種類別の割合が異なります。

### 役員報酬制度の内容

役員報酬制度の詳細につきましては「株式会社資生堂 第123回定時株主総会招集ご通知」の65ページから72ページに記載しています。

「株式会社資生堂 第123回定時株主総会招集ご通知」は、当社企業情報サイトの「投資家情報/株主総会」(<https://corp.shiseido.com/jp/ir/shareholder/>)に掲載しています。



## 第123回定時株主総会後の役員体制

本総会終了後に開催された取締役会において、取締役魚谷雅彦氏および取締役藤原憲太郎氏が代表取締役役に選定され、それぞれ就任いたしました。

また、本総会終了後に開催された監査役会において、監査役吉田猛氏および監査役安野裕美氏が常勤監査役に選定され、それぞれ就任いたしました。

この結果、現在の当社の役員体制は以下のとおりです。

### 1. 取締役

地 位	氏 名	当社における担当および重要な兼職の状況
代表取締役 エグゼクティブ オフィサー 会長 CEO	魚 谷 雅 彦	取締役会議長 指名・報酬諮問委員会委員 Global Risk Management & Compliance Committee <sup>*1</sup> 委員長
代表取締役 エグゼクティブ オフィサー 社長 COO	藤 原 憲太郎	Global Risk Management & Compliance Committee委員 HQ・SJコンプライアンス委員会 <sup>**2</sup> 委員
取締役 エグゼクティブ オフィサー 常務	鈴 木 ゆかり	チーフD&Iオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員 HQ・SJコンプライアンス委員会委員
取締役 エグゼクティブ オフィサー 常務	直 川 紀 夫	日本地域CEO 資生堂ジャパン株式会社 代表取締役 社長 CEO Global Risk Management & Compliance Committee委員 HQ・SJコンプライアンス委員会委員長
取締役 エグゼクティブ オフィサー	横 田 貴 之	チーフファイナンシャルオフィサー(最高財務責任者) Global Risk Management & Compliance Committee委員 HQ・SJコンプライアンス委員会委員
社外取締役 (独立)	大 石 佳能子	指名・報酬諮問委員会委員 株式会社メディアヴァ 代表取締役 株式会社シーズ・ワン 代表取締役 江崎グリコ株式会社 社外取締役 参天製薬株式会社 社外取締役

地位	氏名	当社における担当および重要な兼職の状況
社外取締役 (独立)	岩原 紳作	指名・報酬諮問委員会委員長 早稲田大学法学学術院 教授
社外取締役 (独立)	チャールズ D. レイク II	指名・報酬諮問委員会委員 アフラック・インターナショナル・インコーポレーテッド 取締役社長 日本郵政株式会社 社外取締役 アフラック生命保険株式会社 代表取締役会長
社外取締役 (独立)	得能 摩利子	指名・報酬諮問委員会委員 株式会社ハビネット 社外取締役 三菱マテリアル株式会社 社外取締役 ヤマトホールディングス株式会社 社外取締役
社外取締役 (独立)	畑中 好彦	指名・報酬諮問委員会委員 ソニーグループ株式会社 社外取締役

※1 Global Risk Management & Compliance Committee:グローバルおよびローカルの社会変化や資生堂グループの現状を的確に捉え、これに基づき経営リスク要因を特定し、重要リスクの優先順位付けとその対策、世界各地の倫理・コンプライアンスの現状と対策を検討しています。

※2 HQ・SJコンプライアンス委員会:当社(HQ)および資生堂ジャパン株式会社(SJ)を含む、日本国内に所在する資生堂グループ各社における倫理・コンプライアンス、インシデントの現状把握と対策を検討しています。

(注) 大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイクII氏、得能摩利子氏および畑中好彦氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。また、当社は、大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイクII氏、得能摩利子氏および畑中好彦氏を東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員に指定しています。

## 2. 監査役

地位	氏名	重要な兼職の状況等
常勤監査役	吉田 猛	Global Risk Management & Compliance Committeeオブザーバー HQ・SJコンプライアンス委員会オブザーバー
常勤監査役	安野 裕美	Global Risk Management & Compliance Committeeオブザーバー HQ・SJコンプライアンス委員会オブザーバー
社外監査役 (独立)	小津 博司	弁護士 三井物産株式会社 社外監査役 トヨタ自動車株式会社 社外監査役 一般財団法人清水育英会 代表理事 一般社団法人刑事司法福祉フォーラム・オアシス 代表理事
社外監査役 (独立)	後藤 靖子	株式会社デンソー 社外監査役
社外監査役 (独立)	野々宮 律子	フリーハン・ローキー株式会社 代表取締役 CEO 長瀬産業株式会社 社外取締役

(注) 小津博司氏、後藤靖子氏および野々宮律子氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。また、当社は、小津博司氏、後藤靖子氏および野々宮律子氏を東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員に指定しています。

### 3. 取締役を兼務しないエグゼクティブオフィサー

地 位	氏 名	担 当 等
エグゼクティブ オフィサー 常務	岡 部 義 昭	チーフイノベーションオフィサー チーフブランドイノベーションオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	マ リ ア チ ク ラ ナ	チーフリーガルオフィサー グローバルジェネラルカウンセル Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	橋 本 美 月	チーフブランドオフィサー クレ・ド・ポー ボーテ Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	ア ン ジ ェ リ カ マ ン ソ ン	チーフデジタルオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	斉 藤 賢 一	チーフクオリティオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	ア ント ニ オ スピリオトポロス	チーフサプライネットワークオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	田 上 智 子	チーフコーポレートコミュニケーションオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	高 野 篤 典	チーフインフォメーションテクノロジーオフィサー Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	東 條 洋 介	チーフテクノロジーオフィサー
エグゼクティブ オフィサー	梅 津 利 信	中国地域CEO Global Risk Management & Compliance Committee委員
エグゼクティブ オフィサー	山 本 尚 美	チーフクリエイティブオフィサー
エグゼクティブ オフィサー	行 定 良 太	チーフブランドオフィサー ブランドSHISEIDO

# 株式に関するお手続きについて

## 1. 第123期期末配当について

当期（第123期）の期末配当は、1株につき75円と決定いたしました。（年間では、すでにお支払済の中間配当金と合わせて1株につき100円となります。）

第123期期末配当のお支払いにつきましては、銀行預金口座等への振込をご指定でない方は、同封の「期末配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）にて、払渡しの期間内（2023年3月27日から2023年4月28日まで）にお受け取り願います。銀行預金口座等への振込をご指定の方は、ご指定口座への入金をご確認ください。

## 2. 株主総会資料の電子提供について

本年の株主総会より、これまで郵送していた株主総会資料はウェブサイトに掲載して提供することとなりました。株主のみなさまは、当社企業情報サイト等にアクセスすることで、株主総会資料の全文をご確認いただけます。

- 株主総会資料の全文が、原則として「印刷物」から「ウェブ」でのご確認に変わりました。
- 印刷した株主総会資料の全文は原則として発送いたしません。ただし、当社では決算概要や議案内容を要約した印刷物を作成し、議決権行使書とともに発送します。



- インターネットの利用が困難な方等で、書面による株主総会資料を希望される株主さまは、お取り引きの証券会社、または、以下の株主名簿管理人 三井住友信託銀行へ書面交付請求のお手続きをお願いいたします。

### 株主総会資料の電子提供に関するお問合せ先

三井住友信託銀行 証券代行部（株主名簿管理人）

**0120-533-600** 受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

ぜひQ&Aもご利用ください。

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency>



当社株式に関する事項は以下のお問合せ先へご照会ください。

（証券会社口座でご所有の株式については、お取り引きの証券会社へお問合せください。）

〈お問合せ先(当社株主名簿管理人)〉

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031（フリーダイヤル）

（受付時間：平日9:00～17:00）



環境に配慮した FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。